

第5学年 道徳学習指導案

日 時 平成28年11月1日(火) 2校時
対 象 5年生 28名
授業者 中川 由子

- 1 主題名 公共物を大切に (C 規則の尊重)
- 2 教材名 まいごのカナリア号 (「みんなのどうとく 5年」 学研)
- 3 主題設定の理由

(1) 道徳的価値について

第5学年および第6学年の内容の「 C 規則の尊重」は、「法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと」とある。これは、より良い社会に生きる権利とより良い社会をつくる義務があることを知った上で、ルールを守りマナーに心がけて実行していくことである。この内容項目は、次のように発展していく。

<p>低学年</p> <p>約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること</p>	<p>中学年</p> <p>約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること</p>	<p>高学年</p> <p>法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと</p>	<p>中学校</p> <p>法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切にし、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること</p>
--	--	---	--

自分たちが社会生活をよりよいものにするためには、互いの権利を尊重し合い、自らの義務を進んで果たすことや公德心をもって生活していくことが必要であると考えます。

そのために、自他に生じる規則を軽んじる弱い心を認めた上で、社会生活を送る中で必要である法やきまりは人として守るべきものであり、それをふまえて良心に基づいたモラルを遵守できるような意欲と態度を育てていくことが大切である。さらには、集団所属内において不都合なきまりがあれば改善していこうという積極的な生活の向上を目指す行動ができるようにする必要があります。

(2) 児童について

1学期の道徳の時間「年老いた旅人」では、きまりにこめられた意味や思いを考えることを通して、自分たちが決めたままりに誇りをもって生活することの大切さについて考えさせた。また、社会科における「自動車づくりにはげむ人々」では、自動車工場の敷地の工夫や作業の様子から、手順に沿った仕事の重要性や、部品一つ一つの役割と組み立てに細心の注意をはらう姿勢について考えさせた。さらに、「区界グリーンキャンプ」の宿泊学習を通して、区界高原の植物を調べながら、それらを守るためのルールやマナーの大切さについて考えさせた。また、総合的な学習の時間の「われら、エネルギー探検隊」の学習においては、地球温暖化について調べながら、二酸化炭素削減のために自分たちができることを考え、生活チェックを通してよりよい生活を行うための学習を行った。

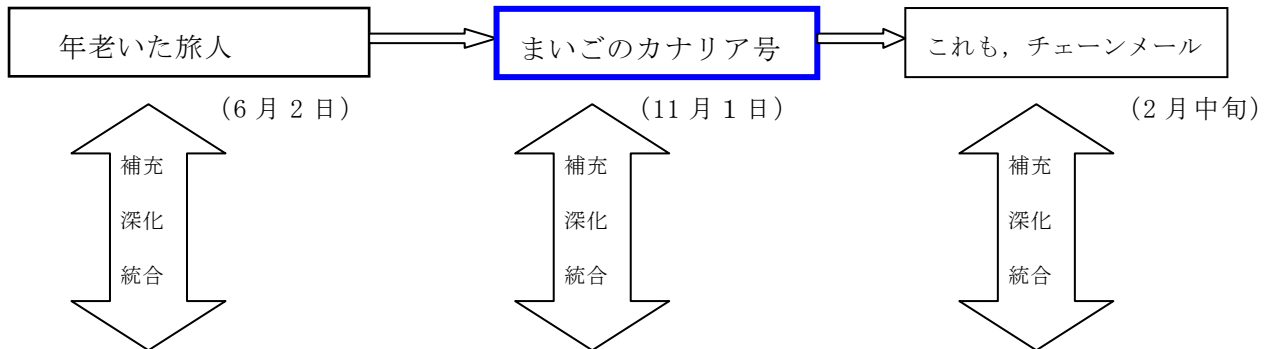
このような指導により児童は、学校生活の中でよりよい生活を送るために、きまりやルール、特に代表委員会で話し合われた「正しい廊下歩行」や「あいさつ」について考え、全校の手本として行動や呼びかけをすることが必要であるといった意識が高まった。しかし一方で、廊下歩行やあいさつについてのきまりやルールを守ろうと呼びかけをしながらも、時には自ら守れなかったという反省をするなど、自分の規則を軽んじる弱さを見せる児童もいる。さらに、きまりを守らせるためには厳しいルールを決めるべきだと考える児童もおり、何のためにきまりがあるのか、きまりの意味について見失いがちな児童もいる。

このような児童に対して、自分たちが社会生活をよりよいものにするためには、互いの権利を尊重し合い、自らの義務を進んで果たすことや公德心をもって考える心情や態度を育てることが必要であると考えます。

(3) 教材について

互いの権利を尊重し合い、自らの義務を進んで果たし、公德心をもって考える心情や態度を育てるために、本教材「まいごのカナリア号」では、自分の持つ規則を軽んじる心の弱さに負けることなく、他の人の気持ちを思いやりながら、主体的に、自分の持つ良心に基づいてきまりを守っていくことが、社会生活をよりよくすることにつながることを考えさせたい。そして、まちの一員としての自覚を深めながら、進んで社会をよりよいものにし、まちを守ろうとするためにはどのようにしていったら良いか自分ごととして考えさせていきたい。さらに、あえて厳しいきまりを作らずとも、一人一人の良心をもとにしながら、住みよいまちづくりを進めていくことを考えさせていきたい。また、本学級は、「つなぐ」を学級目標に掲げ、高学年として学校生活を歩んできているので、これからの自分たちの生き方を問い、今後の学校生活や社会生活に結びつけていく教材として活用していきたい。

(4) 各教科との関連



<p>【日常の学級経営・・・感性を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に高学年として活動することを意識付け、下級生の手本になる行いを認め合う時間を共有する。 ・「朝の会」で一日の目標を立て、見通しをもって活動をする。「帰りの会」で振り返りを行い、次の目標につなげる。 ・学習の振り返りなどにきまりを守ったことについて認める時間を設け、自己肯定感を高めながらクラスみんなで守っていきこうという意欲付けをする。また、クラスをよりよいものにしようとするきまりや活動を提案する時間を設ける。 ・歌を歌うことを大切に、クラスの連帯感を高める。 ・教室の背面に学級目標を掲示し、「思いやる心」「たくましい心」「よく考える心」の内容ごとにクラスのがんばりを書き込む。 ・学級通信「つなぐ」にある「今週のきらきら」のコーナーにきまりやルールを守った行動などを載せる。 	<p>【復興教育】</p> <p>「みんなのくらしがよくなるために」 (復興教育資料 p 16, 17)</p> <p>【各教科等】</p> <p>社会科 自動車づくりにはげむ人々 家庭科 じょうずに使おうお金と物 総合 われら、エネルギー探検隊</p> <p>【児童会行事】</p> <p>「ボランティア活動を積極的に行おう」 (12月・1月)</p> <p>【学校行事】</p> <p>「区界グリーンキャンプ」 (8月24日・25日)</p> <p>「避難訓練」(9月22日)</p> <p>「市内陸上記録会」(9月8日)</p>
---	---

4 学習指導過程

(1) ねらい 一人一人が良心に基づきモラルをもって行動することが必要であることを理解し、よりよい社会をつくろうとする心情を育てる。

(2) 展開の概要

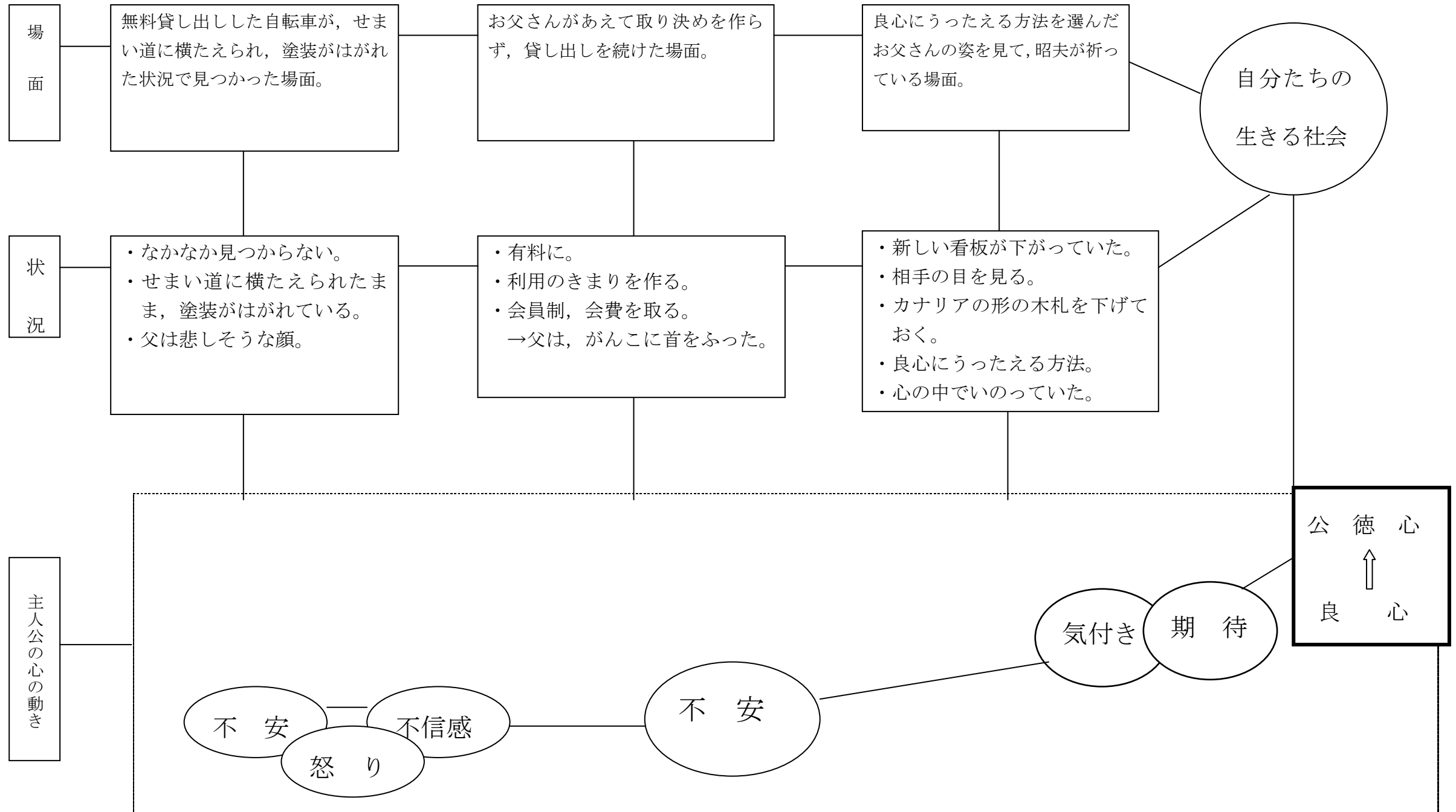
	学習活動と主な発問	期待される児童の反応	指導上の留意点
気づく 3分	1. 公共の場におけるマナーを守らない状況の写真を見て考える。 ○写真を見てどう思うか発表しよう。	<ul style="list-style-type: none"> きたなくて行きたくないと感じる。 みんなきまりやマナーを守ってほしいと思う。 自分だけならいいやと思っっているかもしれない。 きまりを守らなくてはいけない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの身近な課題として理解しねらいとする道徳的価値へ方向付けをするために、公共の場におけるきまりに対するイメージときまりの必要性を考えさせる写真を提示する。(私たちの道徳「考えよう、これからの社会とわたしたち」)
深める	2. 教材を読み、感想を発表し合いながら、話し合いの方向性を確認する。 ○教材を読んで心に残ったことを発表しましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 自転車がひどい状態で見つかっていやな気持ちになった。 きまりなどを作ろうとしてもお父さんがあえて取り決めをしなかったのはどうしてか。 新しいカナリア号の看板を昭夫が見ている場面がいいと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳的価値への方向付けをするために、「社会」を「まち」ととらえ、その様子を見る昭夫に焦点をあてることを確かめる。 主体的に考えようとする意識を高めさせるために、教材の感想を発表させる。
	「よりよいまち」とはどんなまちか考えよう。		
つかむ 2分	3. 教材を通して集団や社会との関わりで、規則の尊重について話し合う。 ①汚れた自転車を見て昭夫は何を考えたでしょう。 ②きまりを作らずにカナリア号の貸し出しを続けたお父さんを昭夫はどう思ったでしょう。 ③新しい看板を見て、昭夫はどんなことを考えたのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ひどいことをする人がるものだ。 どうせ人の物だと考えているにちがいない。 だめなことを平気でしている。 また同じ事が続くといやだな。 どうしていやな思いをしているのに続けるのだろう。 いけないことをすることを我慢してほしい。 自分のことばかりを考える社会にはきびしくしていかななくていいのか。 どうかうまくいきますように。 お父さんの気持ちがまちの人に伝わってほしい。 自分もみんなの物を使う時は大事にしよう。 これがうまくいくといいまちになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他の規則を軽んじる心の弱さについて考えさせるために実際に公共物を借りたときにどんな扱いをしがちになるか自分の体験と重ね合わせるように補助発問で促す。 多角的な見方を引き出し価値にせまらせるためにあえてきまりを作ろうとしないお父さんの思いを強調する補助発問をする。 友だちの考えを聞きながら自分の考えを深めさせるためにグループで話し合う時間を設ける。 よりよいまちをつくろうとする意識をもって取り組み続ける思いを強調するために、板書から父の考えを抜き出す。

<p>広 げ る 15 分</p>	<p>4. これからの生活を考える。 ○あなたにとっての「よりよいまち」はどんなまちだと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・めんどろだと感じても、共にすむ人のことを考えて行動できる社会。 ・やらされるのではなく、自分のもつ良心を大事にして同じ気持ちで行動をする社会。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の今までの行動やそのときの気持ちを振り返らせるためにねむの木ノートに自分の経験やよいまちの条件を記述させる。
<p>ま と め る 5 分</p>	<p>5. 教師の説話を聞く。 ○たくさんの方の思いが集まった詩を紹介します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで協力してよりよい明日を作り上げているのだ。 ・自分たちも同じ気持ちで、自分から進んでまちを守り、作っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良心をもとに行動することの美しさや、さわやかさを感じ取らせるために、よりよい明日をつくろうという気持ちが伝わる詩を紹介し、自分だけでなくたくさんの方たちがよりよいまちであることを願っていることを感じ取らせる。

(3) 教材の吟味

資料名「まいごのカナリア号」
出典 わたしたちのどうとく 5年 学研

ねらい 一人一人が良心に基づきモラルをもって行動することが必要であることを理解し、よりよい社会をつくろうとする心情を育てる。



5 推進計画1(重点内容項目)

学期	重点内容項目	希望と勇気、努力と強い意志		生命の尊さ		規則の尊重	
		様々な生き方に関心を持ち、計画的に努力目標を立て、くじけずに希望と勇気をもって取り組むこと。		生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重すること。		法やきまりの意義を理解した上で、進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。	
一学期	目指す子ども像	希望をもつ大切さや挫折感を克服する人間の強さについて考え、強い意志と実行力をもつ子ども		「生きているからこそ」できることについて考え、かけがえのない命を大切にしようとする子ども		社会生活をよりよくするために公德心が大切であることを自覚する子ども	
	道徳の時間	主題・資料名・出典名	いつも全力で～首位打者イチロー(東京書籍)	クマのあたりまえ(東京書籍)		年老いた旅人(東京書籍)	
		ねらい	自分ができることを最後まで全力を尽くしてやり抜こうとする心情を育てる。	生きていることの喜びを感じながら、かけがえのない命を、大切に自分自身で守っていかうとする心情を育てる。		住んでいて良かったと思える社会をつつていくには、どうすればよいかを考え、進んでいきまを守ろうとする態度を育てる。	
各教科との関連	①国語 単元名「百年後のふるさとを守る」 伝記を読んで、自分の生き方について考える。浜口儀兵衛を生き動かしたものは、自らをはぐくんだ共同体が崩れゆくのをくいとめたいという強い思いである。自分が属する共同体に、真剣に、主体的に関わることを考える。 ②社会 単元名「食料生産を支える人々」 生きがいをもって農業を続けている人々の生きざまに触れる。日本で昔から大切にしてきた農村の姿や、後継者を育成する努力について学ぶ。		①音楽 単元名「旋律の重なり気をつけて合唱しよう」 命の尊さや生き抜いていく人々を考えて「いつもあめの海は」を歌う。 ②家庭科 単元名「はじめてみよう ソーイング」 自分や家族のネームプレートを作る。		①学校行事 「運動会」 係活動の中で、6年生を支え、4年生に教えるという立場できまりの意味を考え実行する。 ②総合的な学習 「自然はみんなの宝物」区界に生息する植物や動物について調べ、それらを守るためのルールやマナーについて考える。		
二学期	目指す子ども像	生きている間は最後まで前向きに生きようと考え、夢を近づける前向きな実行力をもつ子ども		生命あるものすべてに対して、かけがえのないものとして尊重し、大切にしようとする子ども		マナーやエチケットの重要性を感じながら、社会生活の中での自分の権利や義務を考える子ども	
	道徳の時間	主題・資料名・出典名	その日まで、少しでも前向きに生きたい(学研)	母とながめた一番星(学研) 自他の生命を尊重して(私たちの道徳3-1)		まいごのカナリア号(学研)	
		ねらい	計画的により高い目標を立て、困難や失敗にくじけることなく、常に希望をもって理想に向かって前進しようとする強い意志を育てる。	生命の尊さを理解し、力強く生きようとする態度を育てる。		よりよい社会をつつていくには、一人一人がモラルをもって行動することが必要であることを自覚し、人や社会を大切にする態度を育てる。	
各教科との関連	①社会 単元名「工業生産を支える人々」 自動車工場はいわゆる組み立て工場である。関連工場である部品工場の協力がなければ成り立たない。支える人々の努力と日本一を目指す車づくりにかける思いを学ぶ。 ②学校行事 「区界グリーンキャンプ」 岩神山登山や友達との宿泊を通して困ったり、あきらめなくなったりする気持ちが湧いてきても、くじけたり弱音をはいたりせずに協力をして頑張る気持ちを育てる。		①理科 単元名「人のたんじょう」 へその緒を通して成長に必要な養分を取り入れている ことを理解し命の尊さ、神秘さを学ぶ。 ②音楽 単元名「曲想を味わおう」 「ハンガリー舞曲」や「キリマンジャロ」等世界の音楽に触れることで、世界は日本と温かく交流していることを知る。		①学校行事 「区界グリーンキャンプ」 区界に生息する植物について観察し、動物が生きる場所について体感し、この場所を大切にしたい気持ちを育てる。 ②総合的な学習 単元名「われら、エネルギー探検隊」 地球温暖化について調べ、CO2削減のために自分たちができることを考え、生活チェックをする。		
三学期	目指す子ども像	生きている間は最後まで前向きに生きようと考え、自分の夢はもちろん、人のためにつとめようとする素晴らしさを感じ、実行する子ども		どんな困難に遭遇しても、自分の可能性を信じて困難を克服し生き抜き、また命を大切にしている人を敬い、共に生きる子ども		社会で生きる一人として、守らなくてはならないことやしてはいけないことを自覚し、実行する子ども	
	道徳の時間	主題・資料名・出典名	ヘレンと共に -アニー・サリバン- (私たちの道徳)	命(学研)		これも、チェーンメール(東京書籍)	
		ねらい	困難や失敗にくじけることなく、常に希望をもって理想に向かって、自分や人のため、社会のために前進しようとする強い意志を育てる。	生命あるものすべてに対して、かけがえのないものとして尊重し、大切にしようとする心情を育て、進んで自他の命の大切さについて考える態度を育てる。		法やきまりの意味をよく考え理解し、これらを守ろうとする態度を育てる。	
各教科との関連	①音楽 「みんなで楽しく」 「ほくにできること」の歌を通して歌詞の意味を捉え、身近な人について考える機会とする。 ②特別活動 「金管バンドの引き継ぎ」 河北小学校の伝統を受け継ぐために、自分の楽器のパート練習を一生懸命行い、みんなと合わせる喜びや伝統を受け継ぐ大切さを感じ取る。		①児童会行事 「第3回誕生集会」 今年度最後の誕生集会にあたり学級全員が11歳になったことを祝い、お互いにメッセージカードを贈る。 ②児童会行事 「六年生を送る会」 児童会のリーダーとして、学級みんなで力を合わせて会を成功させる。		①学校行事 「心の授業」 3月11日の震災を思い起こし、今を生きる自分たちにできること「守るべきこと」「ボランティア」「マナー」について考える。 ②社会科 「広がる情報ネットワーク」「ネット安全教室」 インターネットの利用の仕方や様々な情報源から正しく情報を得る方法を知る。安全に情報機器を使い、充実した生活を送れるよう学習する。		

推進計画2（学級における道徳指導計画一覧）

重点	学期	道徳の時間 ・道徳副読本 ・私たちの道徳	学校諸行事	児童会行事 学級活動 斜体は児童会目標	復興教育 「いきる」 「かかわる」 「そなえる」	国語	社会	算数	理科 生活	音楽	図工	家庭	保健 体育	総合的 な学習	外国語 活動
希望と勇氣・努力と強い意志	1	いつも全力で ～首位打者イチロー（東京書籍）	始業式 運動会 市内球技大会	なかよしT 元気に大きな声で あいさつしよう(4月) 運動会を成功 させよう(5月) さしすせそじに取 り組もう(7月)	<生きる> 三陸鉄道のた たかい 百年後のふるさとを 守る 広がる、つながる、わ たしたちの読書	新聞を読もう次への 一歩 日本は世界のどこに ある？ 日本の地形 と気候 自然条件と人々のく らし 米づくりのさかんな 地域	立方体や立方体の 体積 比例 数のかけ算 小数のわり算 合同な図形	天気の変化	いろいろな音のひび きを味わおう	切ったねん土の形か ら糸のこドライブめざ せ、ローラーの達人！	かたづけよう身の回 りの物 やってみよう家庭の 仕事	短距離走・リレー ベースボール型 走り高跳び 跳び 箱運動 クロール・ 平泳ぎ1	自然はみんなの宝 物 ・興味をもったテーマについて調べたい課題を見つける ・図書館やパソコンの資料をもとに、課題について調べ	Lesson3 How many?	
	2	その日まで、少しでも前向きに 生きたい（学研）	区界グリーン キャンプ 市内陸上記録会 市内水泳記録会 県学習状況調査 校内マラソン大会	なかよしT マラソン大会に向 けて心と体をきたえ よう(10月) 進んで読書に取り 組もう(11月)	<生きる> 1年間やり切っ た入浴支援	明日をつくるわた したち 天気を予想する グラフや表を用いて 書こう 分かりやすく伝える	自動車づくりにはげ む人々 世界とつながる日本 の工業工業の今と 未来	偶数と奇数、倍数と 約数 単位数あたりの大き さ 図形の角 四角形と三角形の 面積	流れる水のはたらき 物のとけ方	和音の美しさを味わ おう	じょうずに使おうお金 と物	クロール・平泳ぎ2 ハードル走 走り 高跳び ハードル 走 走り幅跳び 鉄棒運動 ネット 型	われら、エネルギー 探検隊 ・自分たちの暮らし の中の身近なエネ ルギーについて話し 合う	Lesson6 What do you want? Lesson7 What's this?	
	3	ヘレンと共に ーアニー・サリバンー（文科 省）	スキー教室 卒業式	なかよしT 六送会 金管バンドの引き 継ぎ 1年のまとめをし、 卒業・進級しよう(3 月)	<かかわる> 高校生が地域 にかかわる	想像力のスイッチを 入れよう 見るのさしすい せんします	森林を守る人々	百分率とグラフ 正多角形と円周の 長さ 角柱と円柱	電流が生み出す力	心をこめて表現しよ う「みんなであそぶ」	見える見える！遠く に、近くに	じょうずに使おうお金 と物 寒い季節を快適に 5年生の学習をふり 返り、6年生の学習 へ	マット運動 ゴー ル型	めざせ！エコライ フ ・冬休み中の「エコ実 践」について発表す る	Lesson8 I study Japanese.
生命の尊さ	1	クマのあたりまえ（東京書籍）	入学式 交通安全教室 一迎会 避難訓練 JRC登録式	第1回誕生集会 絆募金 歌声を響かせよう (6月)	<かかわる> 二人二脚二輪 入れよう 見立てる 生き物は円柱形 古典の世界 千年の釘にいとむ	ふるさと あめ玉 見立てる 生き物は円柱形 古典の世界 千年の釘にいとむ	水産業のさかんな地 域 野菜づくりのさかん な地域 岩手町のキャベツづ くり	整数と小数	植物の発芽と成長 魚のたんじょう	ゆたかな歌声をひ びかせよう「旋舞の 重なり」に気をつけて 合奏しよう	春を感じて 「かくれんぼさん」を さがせ！	わたしと家族の生活 はじめてみようクッ キング はじめてみようソ ーイング	体ほぐしの運動1・ 体力を高める運動1 心の健康	自然はみんなの宝 物 ・区界の植物を調べ、 小さな命の偉大さに 気付く	Lesson1 Hello! Lesson2 I'm happy.
	2	母とながめた一番星（学研） 3-1 自他の生命を尊重して（文科 省）	祖父母参観 避難訓練 感謝集会	第2回誕生集会 絆募金 しかり倉べよう (8・9月) ボランティア活動を 積極的にしよう(1 2・1月)	<かかわる> 地域のみんな で助け合う <そなえる> 日本の主な災 害	大造じいさんとガン 古典の世界	果物づくりのさかん な地域 肉牛飼育のさかんな 地域 これからの食料生産 情報を伝える人々	分数と小数、整数の 関係 分数のたし算とひき 算	台風と天気の変化 人のたんじょう	曲調を味わおう 詩と音楽を味わおう	「そのぼく」登場 自然の中で感じたこ とを・・・	わくわくミシン 食べて元気に	体ほぐしの運動2・ 体力を高める運動2 表現・フォークダン ス	われら、エネルギー 探検隊 「5年河北工芸信 隊」を組織し、「エコ 活動」を行う	Lesson4 I like apples. Lesson5 What do you like?
	3	命（学研）	心の授業 卒業式	第3回誕生集会 絆募金 六年生を送る会 成功させよう(2月)	<かかわる> 三人の絆	わらぐつの中の神様 一まいの写真から 六年生になったら	広がる情報ネット ワーク 情報を生かすわた したち 自然災害とともに生 きる 生活環境を守る 人々	分数のかけ算とわり 算 ごみの減量と二酸化 炭素の量	ふりこのきまり	日本と世界の音楽に 親しもう	伝えたい気持ちを箱 につめて	家族とほっとタイ ム	体ほぐしの運動3・ 体力を高める運動3 けがの防止	めざせ！エコライ フ 「めざせ！エコライ フ」発表会を開き、レ ポートのコピーを4年 生にプレゼントする	Lesson9 What would you like?
規則の尊重	1	年離れた旅人（東京書籍）	入学式 交通安全教室 避難訓練 運動会 市内球技大会	絆募金 正しい廊下歩行を 心がけよう(5月)	<いきる> 多くの命を救っ た防災無線	見立てる 生き物は円柱形 きいて、きいて、き いてみよう	自然条件と人々のく らし 米づくりのさかんな 地域	整数と小数 変わり方を調べよう	天気の変化	いろいろな音のひび きを味わおう	切ったねん土の形か ら	わたしと家族の生活	体ほぐしの運動1・ 体力を高める運動1	自然はみんなの宝 物 ・区界の植物を調べ、 それらを守るための ルールやマナーにつ いて考える	Lesson1 Hello! Lesson2 I'm happy.
	2	まいごのカナリア号（学研）	市内陸上記録会 市内水泳記録会 避難訓練 区界グリーン キャンプ	絆募金 ボランティア活動を 積極的にしよう(1 2・1月)	<いきる> みんなのくらし がよくなるため に	次への一歩 ー活動報告書 明日をつくるわた したち 天気を予想する	自動車づくりにはげ む人々 世界とつながる日本 の工業工業の今と 未来	整数の性質を調べ よう	台風と天気の変化	和音の美しさを味わ おう 曲調を味わおう	流れる風をつかまえ て	じょうずに使おうお金 と物	体ほぐしの運動2・ 体力を高める運動2	われら、エネルギー 探検隊 ・地球温暖化につ いて調べ、CO2削減 のために自分たちが 出来ることを考え、生 活チェックをする。	Lesson5 What do you like?
	3	これも、チェーンメール （東京書籍）	心の授業 卒業式	絆募金 六年生を送る会 六年生を送る会を 成功させよう(2月)	<そなえる> 正確な情報の 発信・収集・判 断	すいせんします 複合語	広がる情報ネット ワーク 情報を生かすわた したち	正多角形と円周の 長さ	ふりこのきまり	日本と世界の音楽に 親しもう	見える見える！遠く に、近くに	家族とほっとタイ ム	体ほぐしの運動3・ 体力を高める運動3 けがの防止	めざせ！エコライ フ ・エコに関わるポス ターを作成し、ルー ルやマナーにつて考 える。	Lesson9 What would you like?

まいごのカナリア号

「よりよいまち」とはどんなまちか考えよう。

貸した人(昭夫たち)

汚れたカナリア号

借りた人

- ・だめだ
- ・貸したくない

- ・急いでいて返すのがめんどう
- ・どうせ人のものだから
- ・罰はないから



きまりを作って

きびしくすれば・・・。

とんでもない。人間の善意に
わくを作るのはよくないこと

汚れたカナリア号
の絵

- ・お互いに人のことを考えて生活してほしい。
- ・「ありがとう」が広がるまちになってほしい。
- ・いけないこと ↓ がまん
- ・自分のことだけを考えない社会に

がんこに首を振る
お父さんの絵

カナリア号を利用したい人は、お申し出ください。店にかぎがあります。

新しい看板を出して
カナリア号を貸し出す絵

- ・どうかうまくいきますように。
- ・お父さんの気もちが伝わってほしい。
- ・自分もみんなのものを大事にしよう。
- ・うまくいくといい気もちになると思う。

気付き

公德心

よりよいまちに



みんなを守りたい
お互いに 同じ気もちで
共に住む人のことを考えて

良心